

2023年6月5日

各 位

西日本フィナンシャルホールディングス

## QB 第二号ファンド 「株式会社レストアビジョン」への出資について

当社のグループ会社である NCB ベンチャーキャピタル（代表取締役 井上 一成）は、本日、「QB 第二号ファンド『株式会社レストアビジョン』への出資について」を公表しましたので、お知らせします。

詳細は、別紙をご参照ください。

以 上

2023年6月5日

## QB 第二号ファンド 「株式会社レストアビジョン」への出資について

NCB ベンチャーキャピタル（代表取締役 井上 一成）は、QB キャピタル合同会社（代表社員 坂本 剛、本藤 孝、以下「QB キャピタル」）と共同で運営する、QB 第二号ファンド（以下「本ファンド」）において、「株式会社レストアビジョン」（代表取締役 堅田 侑作、以下「当社」）への出資を決定しましたので、お知らせします。

NCB ベンチャーキャピタルは、地域金融機関として、本ファンドを通じて積極的な創業支援を行い、地域産業の発展や雇用の創出に貢献してまいります。

記

### 1. 対象企業の概要

会 社 名	株式会社レストアビジョン
本 社 住 所	東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 虎ノ門ヒルズビジネスタワー15階
代 表 者	代表取締役 堅田 侑作
設 立	2016年11月
事 業 内 容	視覚再生遺伝子治療薬の開発

### 2. 対象企業の特徴

- 当社は、遺伝性網膜疾患に起因する失明患者を対象とした遺伝子治療薬の研究開発を手掛ける慶應義塾大学発のスタートアップ企業です。
- 当社は、日本発の遺伝子治療薬となる「RV-001※」の早期実用化によって、未だ有効な治療法のない失明患者の視覚再生実現を目指しており、今後の更なる成長が期待されます。

※ 「RV-001」とは、従来の手法を超える高度な視覚再生が可能な光センサータンパク質「キメラロドプシン」（慶應義塾大学と名古屋工業大学が共同開発）を用いた視覚再生遺伝子治療薬です。

以 上

本件に関するお問い合わせ先  
NCB ベンチャーキャピタル TEL 092-731-8010  
担当 仲尾・原田

参 考

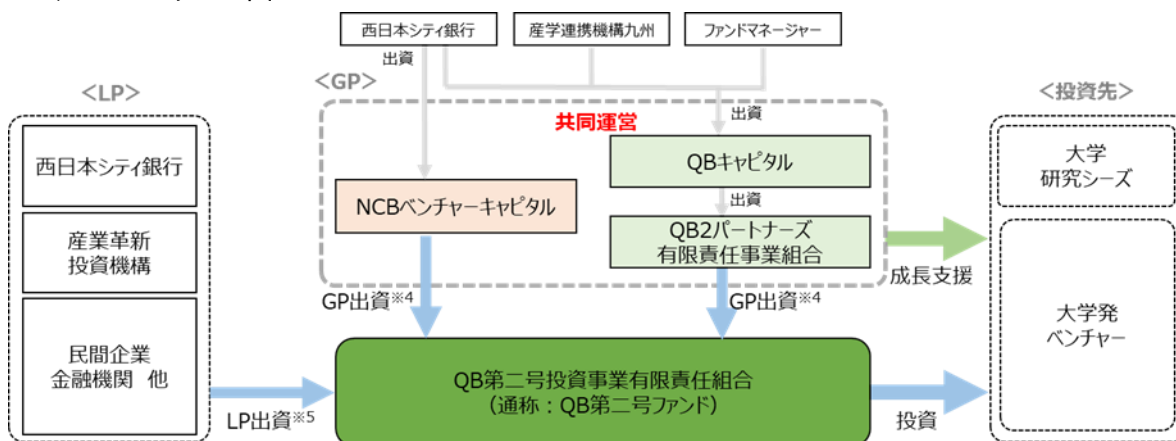
『QB 第二号ファンドについて』

1. 本ファンドの概要

名 称	QB 第二号投資事業有限責任組合（通称：QB 第二号ファンド）
ファンド総額	約 70 億円
無限責任組員（GP※2）	QB2 パートナーズ有限責任事業組合※1（QB キャピタル） 株式会社 NCB ベンチャーキャピタル
有限責任組員（LP※3）	株式会社西日本シティ銀行、株式会社産業革新投資機構 民間企業、金融機関 他
設 立 日	2021 年 4 月 30 日（存続期間 10 年）

- ※1 QB2 パートナーズ有限責任事業組合：本ファンドを運営するために QB キャピタル等が設立した組合
- ※2 GP（General Partner）：ファンドの運用主体となる無限責任組員
- ※3 LP（Limited Partner）：ファンドの出資者となる有限責任組員

2. ファンドスキーム図



- ※4 GP 出資：ファンドの運用主体となる無限責任組員が約束する出資金額
- ※5 LP 出資：ファンドの出資者となる有限責任組員が約束する出資金額

3. 運営会社の概要

商 号	株式会社 NCB ベンチャーキャピタル
所 在 地	福岡県福岡市中央区天神 2 丁目 5 番 28 号 天神西通りセンタービル 8 階
事 業 内 容	投資事業有限責任組合財産の運用および管理
株 主	株式会社西日本シティ銀行（100%）
代 表 者	井上 一成

商 号	QB キャピタル合同会社
所 在 地	福岡市早良区百道浜 2-1-22 SRP センタービル
事 業 内 容	投資事業有限責任組合財産の運用および管理
出 資 者	株式会社産学連携機構九州 株式会社西日本シティ銀行 他
代 表 社 員	坂本 剛、本藤 孝

以 上